

青春の波紋を響かせる！！



速報版

錦城高等学校新聞委員会
編集室 2026

錦城祭1日目
530号

錦城祭1日目
全力で楽しんでください！
ぜひ、新聞委員会ブースに
も遊びに来てください！

錦城祭を楽しもう！

いよいよ本日、錦城祭が開幕した。錦城生は企画準備を夏休みから進めてきた。錦城祭を楽しんでもらうべく、企画団体の様子を伝える。

海の家でもてなし

3Cのクラス企画は、アイス、ラムネなどの販売を行う飲食企画「海の家」だ。アイスにはバナナ、抹茶、苺、チョコの味はパナ、抹茶、苺、チョコ



画用紙でハイビスカスの花を作る様子

2Iのクラス企画は「2年I組最高裁判所」。企画準備を行う生徒によると、昔話やアニメを現代の法律に当てはめ、裁判を行うクラス劇だ。桃太郎、アンパンマンを被告人にした台本で、来場者は裁判員として参加し、最後に裁判員が掲げるうちわの数で判決が決定する。台本、道具や演者まですべてクラスの生徒が制作した。2Iの生徒は「楽しんでもらえるように準備を進めています。ぜひ来て、有罪か無罪か考えてみて

判決は有罪？ 無罪？

この4種類。内装に力を入れているようで、紙で作ったハイビスカスを教室中にちりばめる。まるで気分は南国のビーチのような夏らしくさわやかな雰囲気だ。特にテーブルにおく番号札のデザインが印象的で、海を連想するイラストが実に素敵だ。準備期間を通してクラスの仲が深まっている気がして嬉しいと3Cの生徒は話してくれた。また、生徒はアロハシャツを着て接客を行う予定だとい、「マジでテンション高くもてなすのでヨロビク☆」と呼びかけた。

放送部は「Alice in King of High School」紙芝居 feat. 放送部」を企画していると話すが、部長の山田歩武さん(2G)と徳永愛香さん(2J)。脚本からイラスト、公演まで全て部員が行う予定だそう。不思議の国のアリスが錦城に來ちやうというオリジナルストーリーだ。何回かに分けて公演が行われ、各回でキャストが違ふのを楽しんでほしいと話す。2人は今回の企画に対し、「錦城祭一番のエンターテインメントを創り出します！」と意気込んだ。

(二面に続く)



裁判で使用する小道具を準備する

放送部 アリスが錦城に！

実行委員長が意気込む 新しい試みの錦城祭 HP



全力で楽しんでほしい

今年の錦城祭のテーマは、「共鳴波動～綾なせ、もあらせ、錦城波～」。このテーマに合わせ、来場者の方々に自然な錦城生の姿が波のように伝わるような錦城祭にしたいと語る、錦城祭実行委員会委員長和田瑞樹さん(2B)。今年は準備期間が短く切羽詰まった状況だったというが、「各クラス、団体の準備も進んでいます。全力で楽しんでほしいです」と話した。

今年からは新しい試みとして錦城祭のHPを作成したという。昨年、パンフレットが足りなくなった反省を活かし、実現したのだとか。和田さんは「来年、再来年にも継続したいと思っています」と話し、HP運営に力を入れていきたいと語った。アドレスは次の通りだ。

錦城祭 HP URL <https://kinjofes.com/>

後夜祭の準備も進んでいます

今年も最高の後夜祭に

後夜祭実行委員長の篠原梨子さん(2M)、副委員長の脇遥香さん(2C)によると、今年も最高の後夜祭になりそうなのだとい。外部との連絡に苦戦しながらも、準備は順調だと話す。二人は「暗い



最高の後夜祭に！

で足元に注意しながら、思いっきり楽しんでほしいです」とお願いする。また、出演者の悪口を言ったり周りを見ないで騒いだり

と迷惑な行為は絶対にしないでほしいそう。篠原さんは「高校生活で一番の思い出となるような後夜祭にしたいです」と意気込んだ。

実行委員で検討を重ねる
錦城祭実行委員長の和田瑞樹さん(2B)によると、今年の後夜祭フィナーレの花火の間のみ、ルール内でのスマホでの撮影が可能になった。

今回の取組は、錦城祭・後夜祭フィナーレの感動を将来何度でも語り合える一生モノの宝物にして、それを家族や友人にもシェアできるようにすることが目的として検討してきたそう。安全やプライバシーに気をつけて撮影をしてほしいと語る。

なお、後夜祭は二日目夜に開催され、在校生のみが参加できる。

脱出ゲーム×お化け屋敷

2Kのクラス企画「恐鳴からの脱出」は脱出ゲームとお化け屋敷を兼ねそなえたアトラクションだ。企画準備を行う生徒によると、壊れた研究所からの脱出をコンセプトとし、汚れた白衣を着たお化けから逃げながら謎をとき、楽しめるものとなっているそう。魅力は、クイズで頭も使いながらお化け屋敷の怖さ、驚きを両立できるところだと話す。装飾に、規制線を使用したり血のりで怖さを表現したりする予定だ。特に壁の作成に苦戦しており、試行錯誤しながら準備を進めているそう。

2Gのクラス企画は、ネイティブアメリカンの神話にあるコヨーテを元にした、火の玉を守り抜くコンセプトのアトラクション「鎮火」だ。お客さんは火の玉を授かり台車に乗り込む。教室内にある射的、あてのブースを通り抜け、教室内のどこかにいる火の妖怪に火の玉を届ける。射的や

トは教室に入った瞬間にずぶぬれになるということだろう。というのも容赦なくお客さんに水鉄砲をかける。お客さんはその嵐の中、なんとか火の玉を死守する必要があるそう。もちろんレインコートを出し出す予定です。外装や内装も力を入れるので楽しみにしてほしいです」と意気込んだ。



内装の色塗り中...

「漂流したら南極だった件」

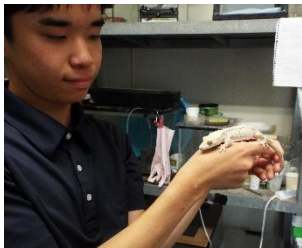
中央委員会は「漂流したら南極だった件」という企画でかき氷を販売。値段はすべて100円で、味はイチゴ、レモン、ブルーハワイの3種類だ。今回の錦城祭のテーマである「共鳴波動く綾なせ、もたれせ、錦城波」にちなみ、それぞれ「紅波」、「閃光レモン波」、「共鳴ブルー」という名前

生物部 かわいい動物で魅了 毎年大盛況を見せる生物部の企画、今年は「生物研究室『錦城船』」を企画している」と話す、部長の滝澤結月さん(2G)。今年の錦城祭のテ



1つ100円なので、ぜひ食べて！

マ「波」にちなみ、理科室に船をモチーフにした飾りつけを行うそう。生物部で暮らしている動物たちの展示や、チンチラやクレスデッドゲッコなどとのふれあい企画もあるそう。触れ合うときの衛生面や暗い中での安全面の管理に十分気を付けたいと語る。滝澤さんは「普段私たちがお世話している生物たちのかわいい姿をお客さんに沢山見てもらいたいです」と意気込んだ。



触れられる動物もあるかも！

新聞委員会 合同企画を実施！
AI と生徒が同テーマで作品を制作



新聞委員会は、「錦城新聞採録記～現代社会の波を乗りこなせ！」を行う。新聞展示や速報制作のほか、文藝部、写真部、放送部との合同企画を行う。合同企画は、AI と生徒が同じテーマで作品の制作を行い、制作者を伏せて展示する。そして、来場者にどちらの作品が好きか投票してもらうものだ。結果は後日、「錦城高校新聞」にて公表する。

2 階ラーニングスペースで待っています！

新聞委員会の2階ラーニングスペース、写真部・文藝部の6階旧校舎の各ブースで行い、合同企画スタンフラリーも実施する。ぜひすべてのブースを回って、あなたの一票を投じてください！

「パンフレットから錦城祭を楽しんで」

錦城祭 パンフレット3000増

夏休みも準備が進められた。パンフレットチームの相澤尚さん(2D)によると、昨年は途中でパンフレットの数が足りなくなってしまうため、今年は多く発行するそう。昨年は約5000部発行したが、今年は8000部

夏休みも準備が進められた。パンフレットチームの相澤尚さん(2D)によると、昨年は途中でパンフレットの数が足りなくなってしまうため、今年は多く発行するそう。昨年は約5000部発行したが、今年は8000部



完成したパンフレット 企画団体の一覧もある

認はメンバー全員でやるようにしていたが、それでも時間がかかってしまったと振り返った。相澤さんは、「業者の方から届いたパンフレットを見て、自分たちもすぐくわくわくしたので、そのワクワクを来場者の方にも共有したいです。パンフレットを見て、パンフレットからでも錦城祭を楽しんでほしいです！」と話してくれた。

1 年探究 錦城祭で雑誌販売挑戦



販売場所：一階旧校舎食堂前
販売価格：一冊 400 円

1 年生の探究学習の雑誌グループは、錦城祭で雑誌販売を行う。雑誌名は『響彩』。生徒主体で制作を行い、当日も自分たちで販売する。数量限定の雑誌のため無くなり次第終了の予定だ。

メンバーの小野絢花さん(1E)は「私たちの個性が詰まった作品ですので早めの購入をお勧めします。ぜひ来てください」と思いを語った。

1～3 年探究企画も食堂前で行っている。ぜひ訪れてほしい。(小)

3 つのお店が錦城にやってくる！

今年の錦城祭では、3つのお店がバスコートに並ぶ。チーズハットグや肉巻きおにぎりなどを販売する『ミライ・キッチンカー』、ケバブ焼きそばやチュロスなどを販売する『Yellow Kitchen 太吉』、小平駅近くでパンを販売している『パン工房 エミユウ』(錦城祭パンフレットより)ぜひ食べに行ってみてほしい。